

1970年、バルカールデ、ナ世界選手権大会の  
滑降の思いがけなリ勝者が生れり。スイスの  
新鋭、バルンハルト・ルツシーである。

この日は“滑降スイス”の伝統はスタート争ひ。  
争ひ。ルツシーは、続く1972年札幌オリンピ  
ックも、勝ち、滑降スイスの伝説の最初の  
頁を書いた。

1973年以降の滑降レースは、ダウンヒルア  
ーテスと呼ばれルツシーと、コロンボニハ  
ンと呼ばれ、ロランド・コロンバンの支配

する世界となつた。

ルッシーは、常に華麗なコースを征き、  
ロンバンは、パワーでレースを支配した。